

らいてうの家 〒386-2201 長野県上田市真田町長 1278-720

Tel/fax : 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20 5F

Tel/fax : 03-3818-8626

## 秋の森のめぐみ講座②

10月8日・9日

8日は真冬のような寒い日でしたが、18名の参加で笹刈りをしました。夏の庭の手入れが雨で中止となってしまう、伸び放題の笹や草を刈るのは大変でした。這いつくばって刈る人、ビーバーで刈る人、集めた草を一輪車で運ぶ人など、みんなで手分けして作業を進め、どんどん庭がきれいになっていきました。



去年はタンポポの大発生で、根切り作業で大変な思いをしましたが、今年はほとんどタンポポが見られず、毎年作業をすることの大切さを実感しました。その代わりにギボウシがたくさん芽を出して、たくさんの「らいてう」の好きな花を咲かせてくれました。



作業終了後の昼食は、地元野菜がたくさん入った温かいとん汁などをいただいて、話がはずみ 盛り上がりました。

9日は坂口益次さんに「菅平高原の開拓について」のお話をさせていただきました。会ニュース第124号に内容を掲載してありますのでお読みください。

## 多くのグループが来館されました。

10月25日には地域女性史研究会のメンバーが来てくださいました。感想を載せます。

- ・雨降る高原、猛暑から21人で訪れました。
- ・長年の願いが叶ってうれしい!!元気をもらって新潟に帰ります。
- ・以前に折井先生とおじゃました思い出の地。上田の会員の皆様ありがとうございました。

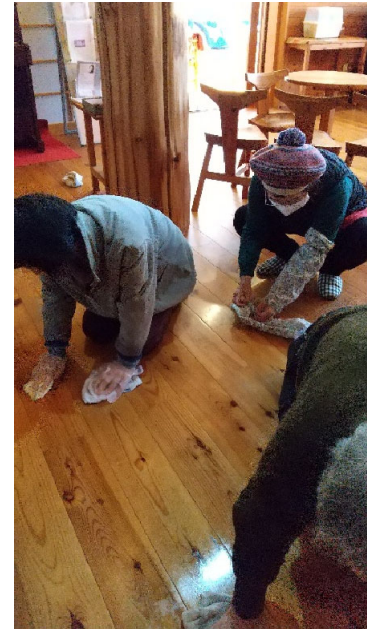
### その他の来館者の感想です。

- ・とても来たかった「らいてうの家」に来て良い時間を過ごせました。憲法を守るたたかいがんばろう。戦争は絶対嫌です。
- ・平塚らいてうの会、有志のご尽力でこの家が建設され、資料を保管され、(らいてうさんの)考え主張を継承伝達される活動が続けられていること!とてもたのもしく、うれしく思いました。
- ・やっと来れました。一度来たかった場所です。らいてうさんとお会いできて嬉しいです。木の温もりのあるステキな建物ですね。

## 閉館に向け作業を行いました。

10月31日から11月2日にかけて、大掃除、水拭き、ワックスがけ、展示品の収納そして反省会を持ちました。反省会では次のような意見が出されました。

- ・今年は団体の来館者が多かった。規模を広げてまた来たいという意向の団体があったり、団体から他の団体への呼びかけもあったようだ。
- ・ここに来ると気持ちがあほっとし、ぎっくり腰でもビーバーを使って草刈りをして頑張った。
- ・当番の時誰も来ない時もあったが、東京のお当番の方などの話が楽しかった。
- ・大原社会問題研究所の方が来て、話が弾んだ。
- ・大原社研に資料を寄贈してしまうとらいてうの会の資料が無くなってしまうので、大事な資料をスキャンしたがその労力は大変だった。
- ・「茅ヶ崎とらいてう」という形で茅ヶ崎との関係を紀要に載せた。大正12年の日記などをもとに研究を進めたい。らいてうの本当の姿をみることができる。



石けんとぬれタオルで水拭き



雪囲いを入りに置き、冬ごもりを始めた  
らいてうの家 2023年11月2日

- ・森の講座の笹刈りをやる会員が高齢化してかなりしんどくなってきている。シルバー人材センターにも協力してもらえるといいと思う。
- ・8月は天候が激変するので、星空観察のイベントは季節のいい時を考えていきたい。
- ・当番を10回やった。やることがたくさんあり大変だった。
- ・当番は大変さを感じるが楽しい。自然に癒やされる。
- ・7月のらいてう講座を聞いて紀要2号を読み返した。
- ・ワラビ採りに参加して良かった。
- ・東京から友達を3グループ誘った。思っていた以上にいいところですねと。会員になってくれた。

らいてうの家は2024年4月27日

オープン予定です。

春になったらおいでください。